

日本庭園ボランティア清掃



商工会をはじめとする日本コミュニティ団体が中心のボランティアによる春の日本庭園清掃を4月8日、日米協会とハーマンパーク主催で行いました。当日の参加数は約50名、3日間ぶりに雨が上がり4月にしては肌寒い天候にも関わらず、商工会、日本人会、日米協会会員の日本コミュニティはじめ、地元の学生たちのボランティアも多く参加しました。ハーマンパーク管理団体の指導により5つの作業チームに分かれ雑草取り、落ち葉拾い、茶室の清掃、庭石の整理整頓、池周りの清掃など、即席チームで庭園のそじがはじめての方も多くいましたが、皆さん和

気あいあいと行いました。今年の5月には4年ぶりに開催が予定されているジャパンフェスティバルの前に、日本庭園もすっきりきれいになり来場者をお迎えをする準備が整いました。当フェスティバル期間中には3万人近い地元の方が参加されますが、地域の「日米友情のシンボル」日本庭園に一人でも多くの方にお立ち寄りいただくこと願っております。年に2回実施しています清掃は、次回は秋に予定していますので、皆様誘いの上、ご参加ください。
(前日本庭園・他団体対応特命理事 名川 譲)



名川譲 前特命理事 ヒューストンの名誉市民と親善大使の称号を授与される

名川譲前特命理事(ANA)は、ヒューストン市長ターナー氏により名誉市民及び親善大使の称号を授与され、4月13日午後City HallにてChief Development Officerであるアンディ・イーケン氏から市長証書が手渡されました。名川氏は、2015年6月のANA成田～ヒューストン便就航新規開設に向け支店長として当地へ同年3月に赴任され、商工会で8年に亘り他団体対応・日本庭園担当の特命理事を務め、今年3月末をもってANA東京本社渉外調査部(国際渉外担当)へ異動されました。ヒューストン赴任中は、日米協会の副会長やJapanese Garden Advisory Committeeの議長、Hermann Park Conservancyの理事、グレーターヒューストン日本人会の副会長兼・執行委員、オースティン日米協会の理事も兼務されました。2018と2019年にはジャパンフェスティバル共同実行委員長を務められ、コロナ禍の2020年12月にはヒューストン市長のオンラインによる日米交流を実施され、2022年10月には市長とGreater Houston Partnershipが率いる訪日投資&貿易ミッションに尽力されるなどヒューストンと日本の交流促進に貢献されました。今回の称号授与は商工会や日本人コミュニティにとっても大変有意義で名誉なことであり、名川氏の功績と栄誉を共に称えつつ、益々のご活躍を祈念します。
(編集部)



▲左:名川 譲 前特命理事
右:アンディ・イーケン氏
(Chief Development Officer,
City of Houston)
▼市長証書



▲横断幕を掲げてお見送りするANAの従業員の皆さん



令和4年度(2022-2023)4月 商工会常任委員会議事録

日時:2023年4月15日(水)12:00
会場:United Way of Greater Houston CRC
出席者:37名
欠席者:83名

***会員消息**
本日現在の会員数は、名誉会員数10名、正個人会員数792名、(正団体会員数113社)、準会員数48名で、総会員数は850名となった。また、3月末付で正団体会員Metton America Inc.とMitsubishi Chemical America, Inc.が退会となった。

議事録と会員消息の詳細は、商工会HP「[会員専用ページ](#)」を参照。